

1次関数

年 組 名前

/5

① 傾きが -3 で、 $x = -3$ のとき $y = -1$ となる1次関数を求めなさい。

② 傾きが 7 で、 $x = 1$ のとき $y = 6$ となる1次関数を求めなさい。

③ 傾きが -8 で、 $x = 5$ のとき $y = -33$ となる1次関数を求めなさい。

④ 傾きが 2 で、 $x = -2$ のとき $y = 8$ となる1次関数を求めなさい。

⑤ 傾きが 5 で、 $x = 4$ のとき $y = 12$ となる1次関数を求めなさい。

1次関数

年 組 名前

/5

- ① 傾きが -3 で、 $x = -3$ のとき $y = -1$ となる1次関数を求めなさい。

傾きが -3 であるから、この1次関数を $y = -3x + b$ と表すことができる。

$x = -3$ のとき $y = -1$ であるから、 $-1 = -3 \times (-3) + b$

これを解くと、 $b = -10$

よって、 $y = -3x - 10$

$$y = -3x - 10$$

- ② 傾きが 7 で、 $x = 1$ のとき $y = 6$ となる1次関数を求めなさい。

傾きが 7 であるから、この1次関数を $y = 7x + b$ と表すことができる。

$x = 1$ のとき $y = 6$ であるから、 $6 = 7 \times 1 + b$

これを解くと、 $b = -1$

よって、 $y = 7x - 1$

$$y = 7x - 1$$

- ③ 傾きが -8 で、 $x = 5$ のとき $y = -33$ となる1次関数を求めなさい。

傾きが -8 であるから、この1次関数を $y = -8x + b$ と表すことができる。

$x = 5$ のとき $y = -33$ であるから、 $-33 = -8 \times 5 + b$

これを解くと、 $b = 7$

よって、 $y = -8x + 7$

$$y = -8x + 7$$

- ④ 傾きが 2 で、 $x = -2$ のとき $y = 8$ となる1次関数を求めなさい。

傾きが 2 であるから、この1次関数を $y = 2x + b$ と表すことができる。

$x = -2$ のとき $y = 8$ であるから、 $8 = 2 \times (-2) + b$

これを解くと、 $b = 12$

よって、 $y = 2x + 12$

$$y = 2x + 12$$

- ⑤ 傾きが 5 で、 $x = 4$ のとき $y = 12$ となる1次関数を求めなさい。

傾きが 5 であるから、この1次関数を $y = 5x + b$ と表すことができる。

$x = 4$ のとき $y = 12$ であるから、 $12 = 5 \times 4 + b$

これを解くと、 $b = -8$

よって、 $y = 5x - 8$

$$y = 5x - 8$$